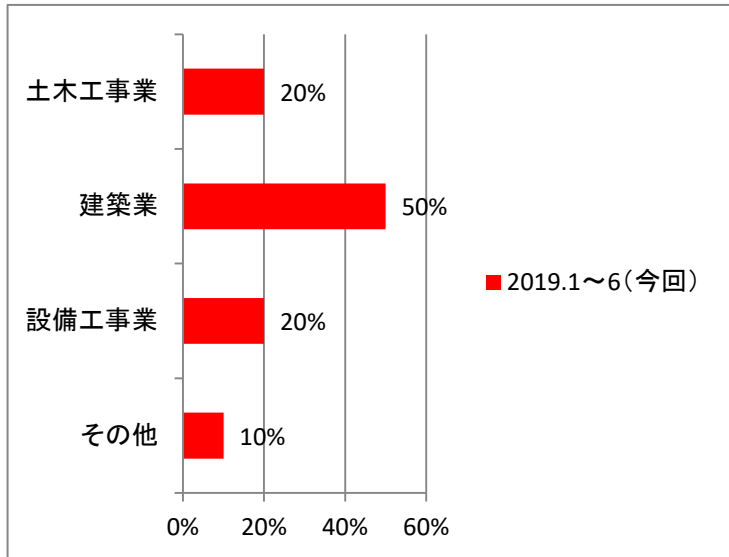


【 2019年7月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 建設業 ◆◆

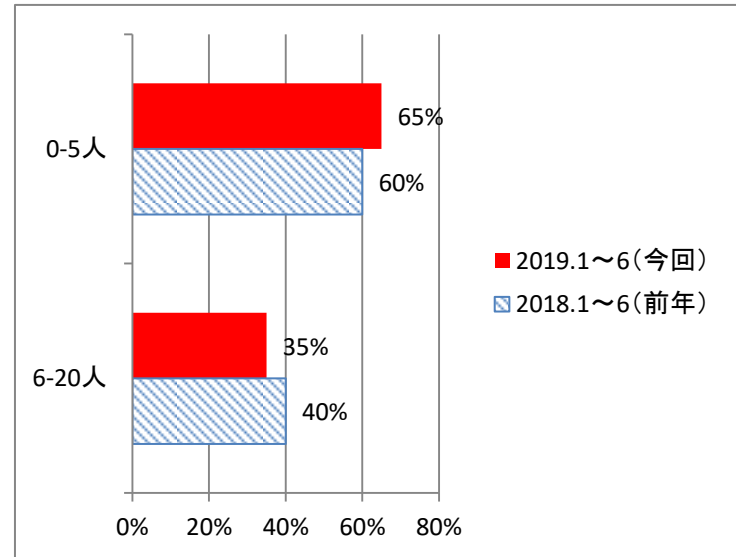
【 分類別 】



土木工事業20%、建築業50%、設備工事業20%、その他10%

【 従業員数 】

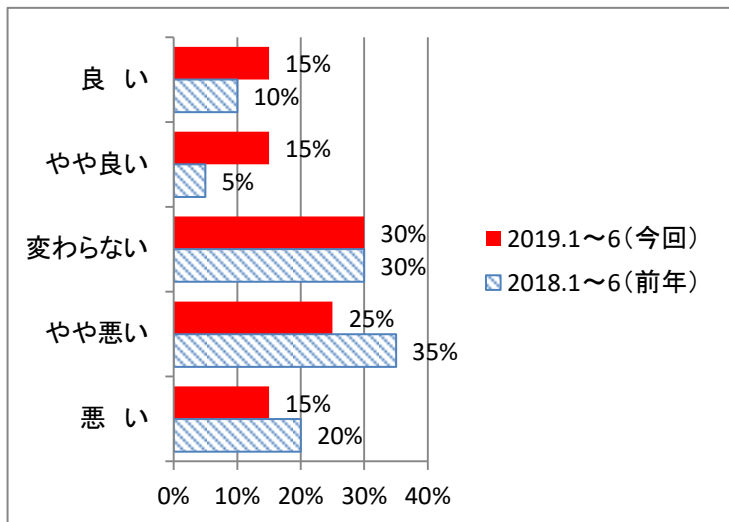
今回結果と前年結果の比較



「0~5人」が65%、「6~20人」が35%という結果であった。

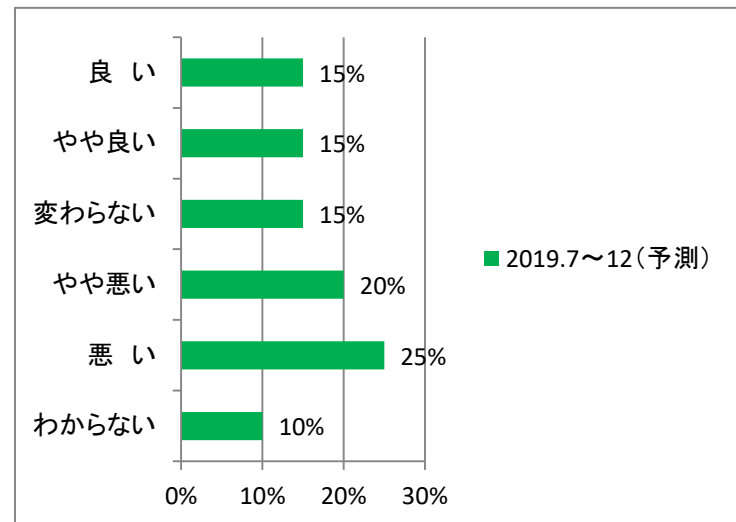
【 業 況 】

今回結果と前年結果の比較



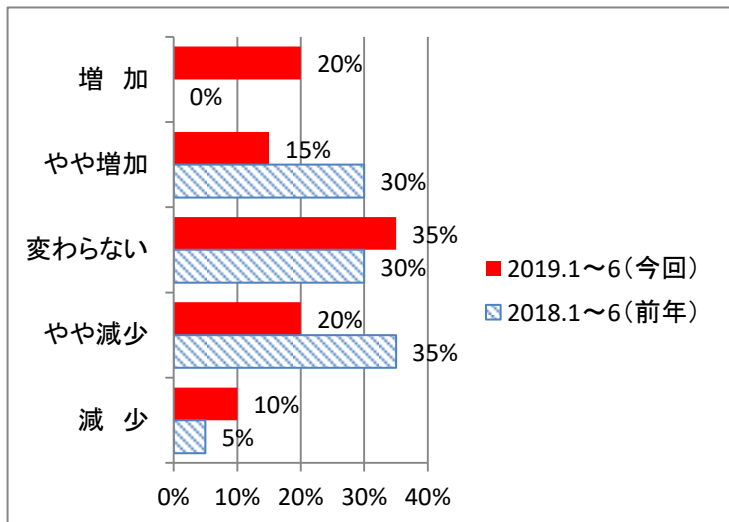
前年より「良い」「やや良い」ともに15%まで増えているものの、「やや減少」「減少」が40%を占めている。

予測(2019年7~12月)

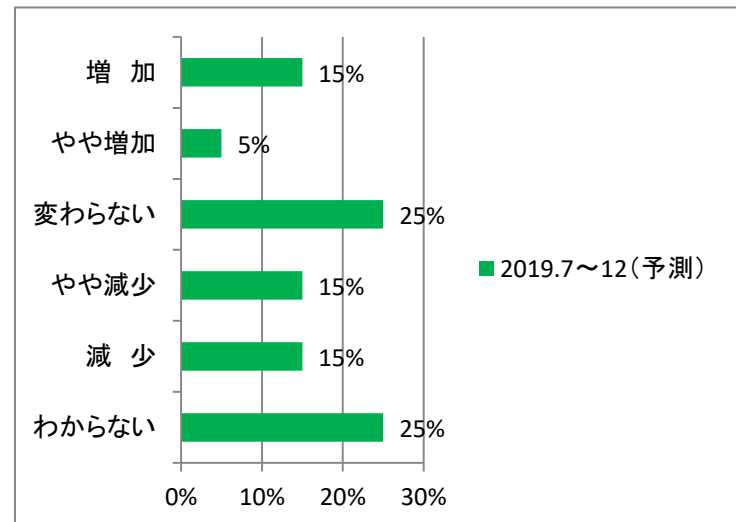


【 売 上 】

今回結果と前年結果の比較



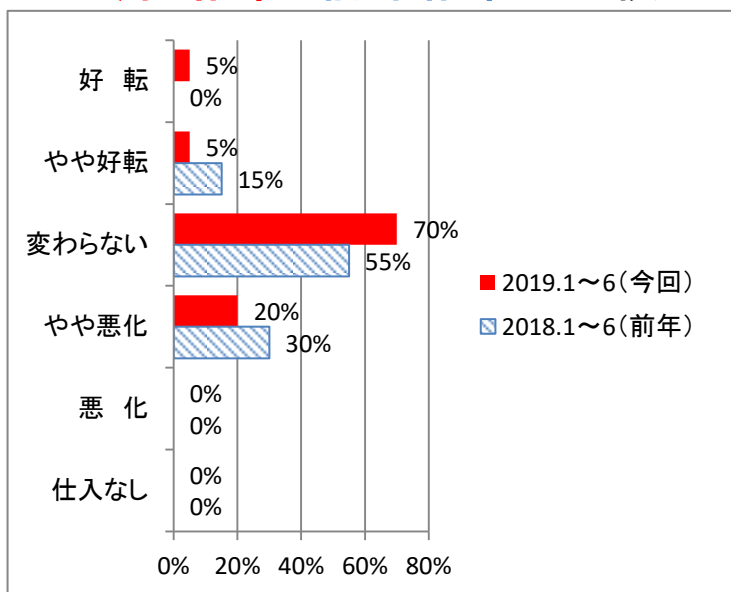
予測(2019年7~12月)



「増加」との回答が20%と大きく増えた。「減少」との回答が10%になっているが、全体的な減少傾向の回答は前年より少なくなっている。

【仕入】

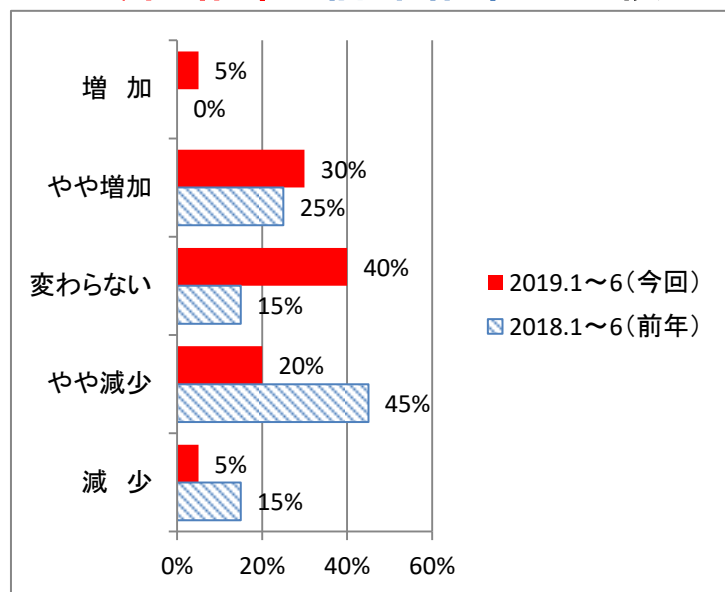
今回結果と前年結果の比較



「変わらない」が70%という中で、「好転」が5%に増え、「やや悪化」が20%に減っている。

【利益】

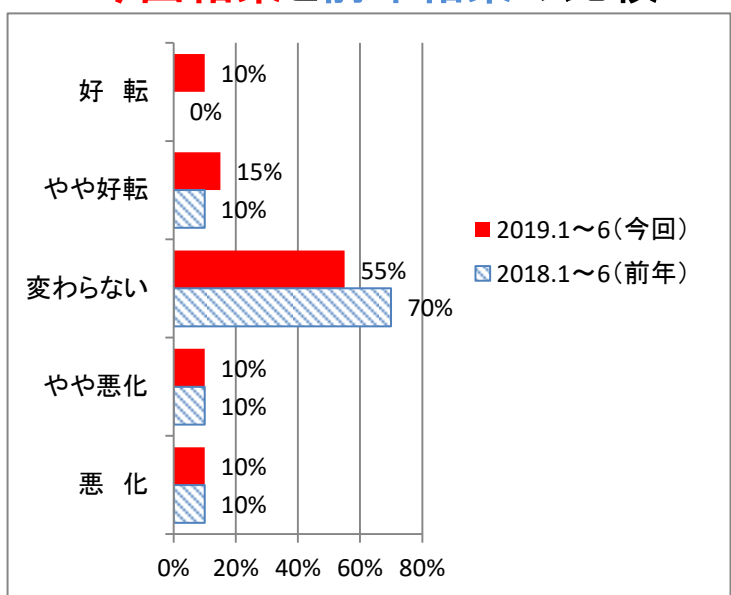
今回結果と前年結果の比較



「増加」「やや増加」ともに前年より増え、「変わらない」は40%まで大きく増えている。

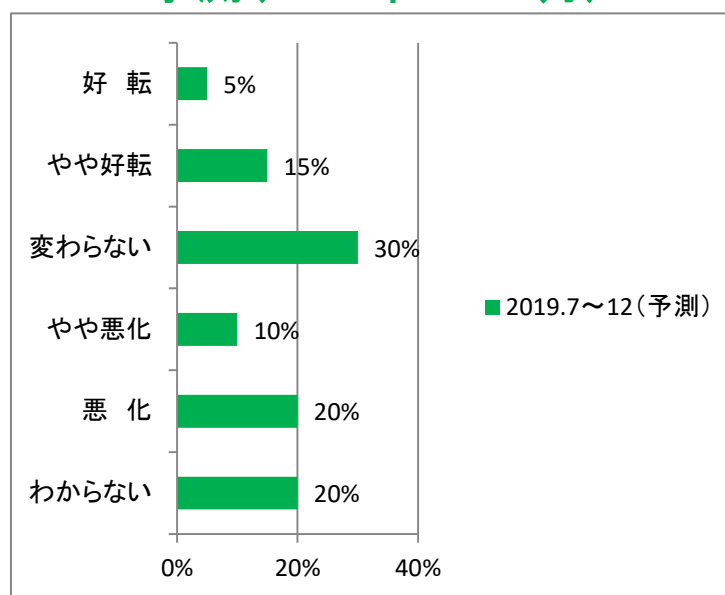
【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



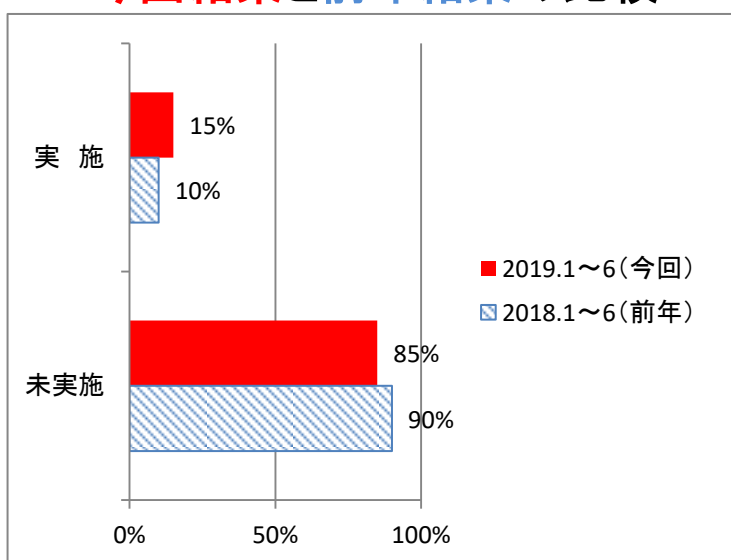
「好転」「やや好転」ともに前年より増えている。「変わらない」との回答が55%でほぼ半数を占めている。

予測(2019年7~12月)

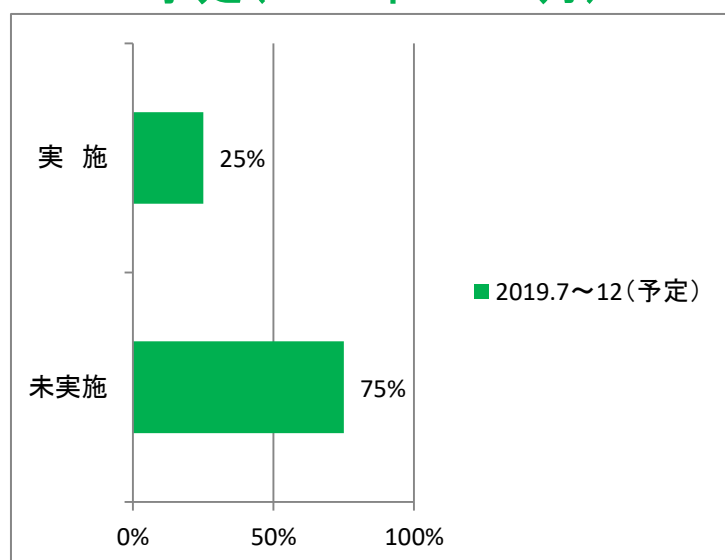


【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



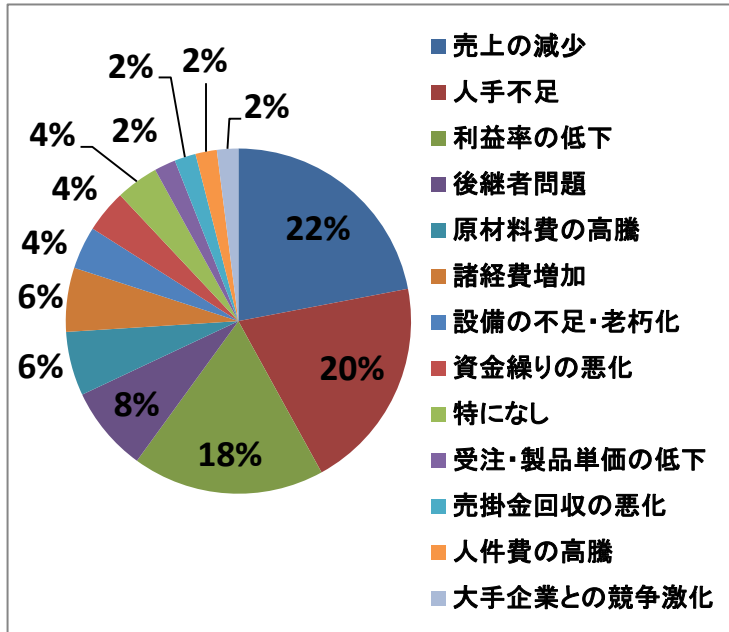
予定(2019年7~12月)



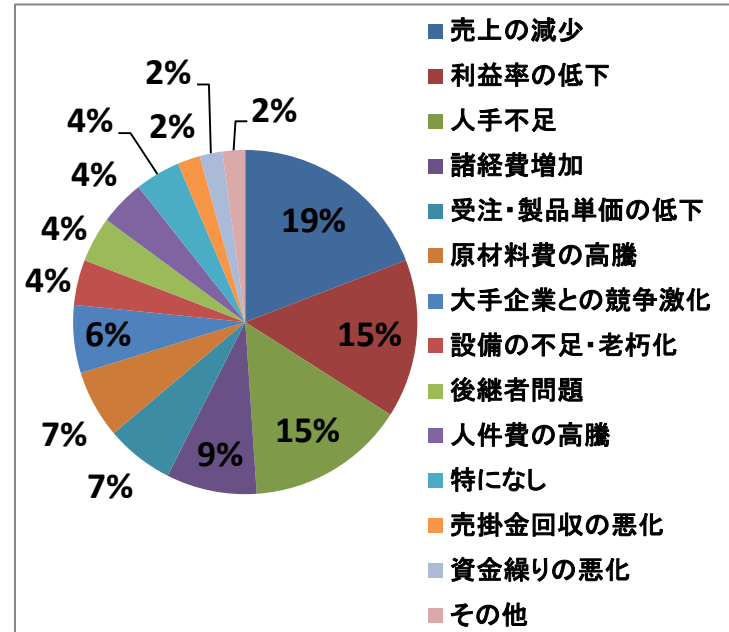
15%の事業所が設備投資を行っている。今後は事業所の25%が設備投資を予定している。

《 経営課題 》

今回(2019年1~6月)



前年(2018年1~6月)



売上の減少	人手不足	利益率の低下	後継者問題
22%	20%	18%	8%
原材料費の高騰	諸経費増加	設備の不足・老朽化	資金繰りの悪化
6%	6%	4%	4%
特になし	受注・製品単価の低下	売掛金回収の悪化	人件費の高騰
4%	2%	2%	2%
大手企業との競争激化			
2%			

売上の減少	利益率の低下	人手不足	諸経費増加
19%	15%	15%	9%
受注・製品単価の低下	原材料費の高騰	大手企業との競争激化	設備の不足・老朽化
6%	6%	6%	4%
後継者問題	人件費の高騰	特になし	売掛金回収の悪化
4%	4%	4%	2%
後継者問題	その他		
2%	2%		

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で22%、次に「人手不足」20%、「利益率の低下」18%という結果であった。